

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	平成23年8月17日
【事業年度】	第24期（自平成21年6月1日至平成22年5月31日）
【会社名】	大黒天物産株式会社
【英訳名】	DAIKOKUTENBUSSAN CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大賀 昭司
【本店の所在の場所】	岡山県倉敷市堀南704番地の5
【電話番号】	086(435)1100
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画室長 川田 知博
【最寄りの連絡場所】	岡山県倉敷市堀南704番地の5
【電話番号】	086(435)1100
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画室長 川田 知博
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年8月25日に提出いたしました第24期（自平成21年6月1日至平成22年5月31日）有価証券報告書の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(リース取引関係)

2 財務諸表等

(2) 財務諸表等

注記事項

(リース取引関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_線で示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(リース取引関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自平成20年6月1日 至平成21年5月31日)	当連結会計年度 (自平成21年6月1日 至平成22年5月31日)
2.オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のもの に係る未経過リース料	2.オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のもの に係る未経過リース料
1年内 996,652千円	1年内 987,149千円
1年超 <u>13,525,922千円</u>	1年超 <u>12,649,211千円</u>
合計 <u>14,522,575千円</u>	合計 <u>13,636,360千円</u>

(訂正後)

前連結会計年度 (自平成20年6月1日 至平成21年5月31日)	当連結会計年度 (自平成21年6月1日 至平成22年5月31日)
2.オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のもの に係る未経過リース料	2.オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のもの に係る未経過リース料
1年内 995,314千円	1年内 985,811千円
1年超 <u>10,591,211千円</u>	1年超 <u>9,715,837千円</u>
合計 <u>11,586,525千円</u>	合計 <u>10,701,648千円</u>

2【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

【注記事項】

(リース取引関係)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成20年6月1日 至 平成21年5月31日)	当連事業年度 (自 平成21年6月1日 至 平成22年5月31日)
2. オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のもの に係る未経過リース料	2. オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のもの に係る未経過リース料
1年内 <u>1,085,452</u> 千円	1年内 <u>1,075,949</u> 千円
1年超 <u>15,146,522</u> 千円	1年超 <u>14,181,011</u> 千円
合計 <u>16,231,975</u> 千円	合計 <u>15,256,960</u> 千円

(訂正後)

前事業年度 (自 平成20年6月1日 至 平成21年5月31日)	当事業年度 (自 平成21年6月1日 至 平成22年5月31日)
2. オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のもの に係る未経過リース料	2. オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のもの に係る未経過リース料
1年内 <u>1,084,114</u> 千円	1年内 <u>1,074,611</u> 千円
1年超 <u>12,185,911</u> 千円	1年超 <u>11,221,737</u> 千円
合計 <u>13,270,025</u> 千円	合計 <u>12,296,348</u> 千円